



Interim Business Report

2021年8月期中間 2020.9.1 - 2021.2.28

証券コード2157



Koshidaka HOLDINGS

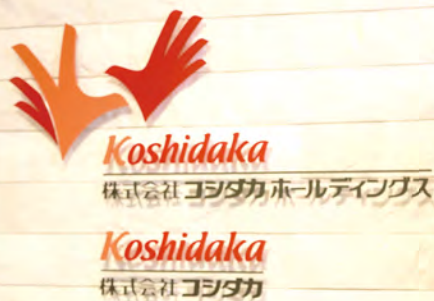
株式会社 コシダカホールディングス



東証一部上場



「エンタメをインフラに」 の実現に向け、店舗網拡大と 人財強化策を柱とした 成長戦略を推し進めてまいります



代表取締役社長 腰高 博

Q.1 当上期の業績はいかがでしたか

当上期の連結業績は、コロナ禍の大逆風が収まらず、誠に遺憾ながら大幅な減収および赤字決算を余儀なくされました。

主力のカラオケ事業では、前期から、安心安全と健康の確保を最重視した店舗運営を継続し、足が遠退いている顧客層の呼び戻しに注力してまいりました。しかしながら、昨年10月下旬からコロナ禍第3波が到来し、感染者増加傾向の中、最大商盛期である12月の売上客数は前年同月の半数近くに落ち込みました。更に、2021年1月7日には、政府による緊急事態宣言が再発出

され、厳しさに拍車がかかりました。

こうした状況を受け、当第2四半期末の配当金は、当初計画の1株当たり4円から2円減配の2円とさせていただきます。株主の皆様にはこの場をお借りして、お詫び申し上げます。また、当通期の連結業績と期末配当につきましては、現時点では今後の業績に与えるコロナ禍の影響を把握することが著しく困難なことから、誠に遺憾ではございますが、「未定」とさせていただきます。ご理解のほどお願い申し上げます。

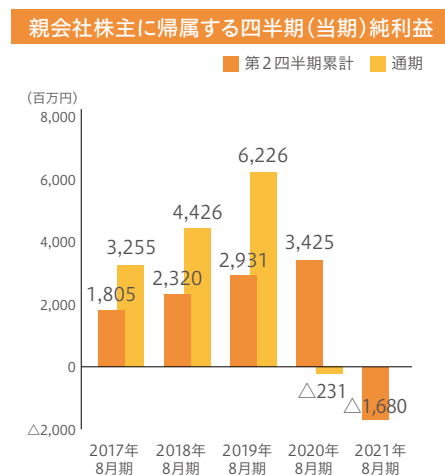
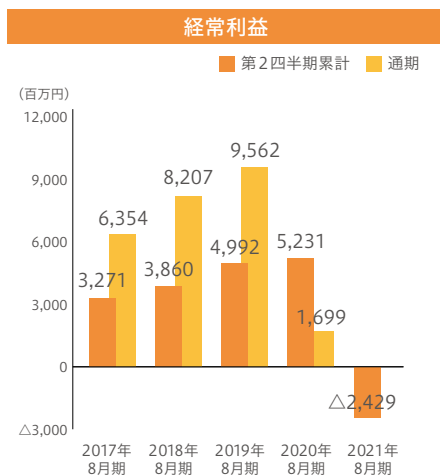
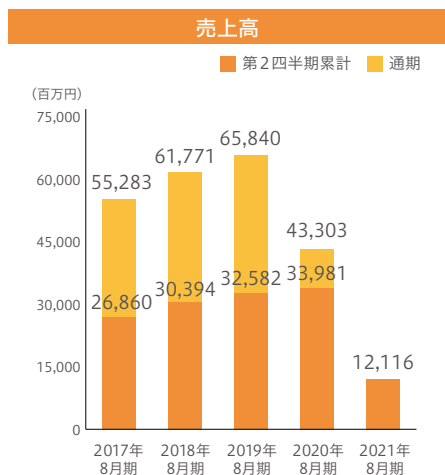
Q.2 カラオケ事業では、厳しい環境下にあっても積極的な拡大戦略を展開していますね

当社は現在、上場以来最大の逆風の中に立っております。しかし、見方を変えればこれは大きなチャンスでもあります。コロナ禍の影響から、好条件の物件情報が増加傾向にあります。今を“好機”と捉え、首都圏を中心に、新店開設と既存店の移転・増室、そして低採算店の整理を積極的に推し進めております。当上期は、新規出店17店舗、低採算店の整理7店舗を実施しました。

また、2021年3月に、株式会社大庄のカラオケ事業の譲受を取締役会決議し、同年4月30日をもって43店舗の譲受が完了しております。このうち32店舗は1都3県（東京・神奈川・千葉・埼玉）に位置しており、当社の重点出店先でのドミナント深耕等が加速することとなります。

➡ カラオケ事業の詳細は、特集もあわせてご覧ください。

業績ハイライト



※1 2018年6月1日付で1:4の株式分割を行いました。2017年8月期に関しては当該株式分割を加味し、1株当たり配当金を算出しております。
 ※2 東京証券取引所市場第一部への市場変更を記念し、2017年8月期第2四半期末配当金において1株当たり0.5円、期末配当金において1株当たり0.5円の記念配当を実施しました。
 ※3 2020年8月期第2四半期までの業績については、2020年8月期第2四半期末を基準日として当社子会社株式の現物配当(スピンオフ)を実施したカーブホールディングスグループの業績も含んでおります。
 ※4 2021年8月期の期末の配当金予想については未定です。

Q.3 人財戦略については、いかがですか

「エンタメをインフラに」という中期ビジョンを実現していく上で、「人財の育成」は、当社の成長戦略において最も重要な戦略の一つであると考えております。店舗網の拡大に加え、コンテンツの拡充によって最新デジタル機器の導入などが進み、スタッフが習得すべき知識やノウハウが広がっております。

そこで、2021年4月、社員研修センターを、前橋市から東京都に移転し、設備の拡大、教育体制の更なる拡充を図りました。今後、教育・研修カリキュラムの整備等を通じて、「まねきねこ」がお客様から支持される大きな理由の一つである「接客力」に、更に磨きをかけてまいります。

また、年初には、毎年恒例の「新年会・成果発表会」という店舗

スタッフをねぎらう会を催しておりますが、今年は、コロナ禍の中で迎える特別な年初ということで、社長、全取締役、本社スタッフが手分けして全国各地で「はじまりの会」を開催し、従業員一人ひとりをねぎらう取り組みを行いました。



「はじまりの会」で従業員に菓子袋を配布

Q.4 「アクエル前橋」など、新たな挑戦にも着手していますね



当社は、群馬県にて創業し、地域の皆様から支持を得ながら事業を拡大し、そこから全国展開企業へと成長してまいりました。いわば出自である地の中心的な繁華街・JR前橋駅北口の大規模商業ビルが、近年、集客力が低迷し空きスペースも目立つ厳しい状況に陥っていました。

そこで、当社は、かつて当社を育ててくれた地域への感謝と、地域貢献という新たな価値創造への挑戦の視点から、当社グループが中心となって再活性化を進めることとしました。2019年2月より当社グループ所有物件とし、コト消費や体験型エンターテインメントを軸としたリニューアルを進めてまいりました。そして、2020年12月に「アクエル前橋」としてグランドオープンを果たしました。お近くにお越しの際は、是非とも当社グループの新たな提案の数々をご体感ください。

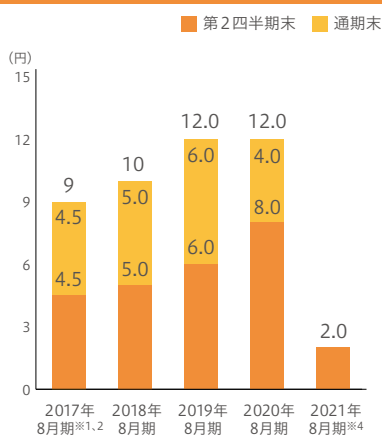
Q.5 最後に、株主の皆様へメッセージをお願いします

先行きが見通せない状況が続いておりますが、止まない雨はありません。激しい雨の中だからこそやるべき、基盤の強化や新たなコンテンツ開発など、雨後の成長に必要な不可欠な準備を着実に推し進めてまいります。

株主の皆様には、業績低迷や減配など、ご心配をお掛けしており、大変心苦しく思っておりますが、ベンチャー精神を忘れることなく、今後も、新たな成長に向けた挑戦を続けてまいります。引き続きご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

カラオケセグメント業績

1株当たり配当金



売上高



営業利益



特集

中期ビジョン「エンタメをインフラに」の実現に向け、 店舗網とコンテンツの拡充が更に進んでいます。

「エンタメをインフラに」

従来のカラオケの枠を超え、「エンタメをインフラに」していく新たな取り組みが、どんどん形になってきました。

エンタメの拠点となる店舗網が着実に増加傾向を示すと同時に、
“人々のワクワク”を生み出す多様なコンテンツの拡充も進んでいます。

全世界の人々に
究極の安寧を提供

娯楽を人々の
生活上になくては
ならないものにする

日本の隅々まで
カラオケルームを作る

株式会社大庄のカラオケ事業を譲受！ 計43店舗が当社店舗網に加わり、 首都圏を中心としたドミナント 深耕と出店地域の補完が加速

当社は、株式会社大庄のカラオケ事業を譲り受け、同社が経営する「カラオケ歌うんだ村」「カラオケファンタジー」など計43店舗を新たに当社店舗網に加えることとなりました(2021年4月30日譲受完了)。この43店舗は、実質的な「居抜き出店」となりますので、短期間での投資回収を図ることが可能であり、中期的な利益貢献を期待するものがあります。

また、43店舗のうち32店舗は、当社の重点出店先である首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉の1都3県)に位置しています。そのため、首都圏を中心としたドミナント深耕と出店地域の補完が更に加速されることとなります。

当社では、当上期(2020年9月～2021年2月)において17店舗の新規出店を果たすなど積極的な出店を行っています。2021年4月末現在、当社カラオケ事業の国内店舗数は、同譲受店舗を合わせて583店舗と、国内最大級となっております。



当社カラオケ事業 国内店舗数

583 店舗

(2021年4月末現在)



カラオケまねきねこ × KARASTA 「歌ってみた動画レコーディングルーム」を 株式会社ミクシィと共同開発

2021年3月23日より、新サービス「KARASTA ONEREC」(カラスト・ワンレック)について、「カラオケまねきねこ 渋谷本店」でテスト運用を開始しました。これは、カラオケ店舗とカラオケアプリとの共同プロジェクトであり、日本初の取り組みです。

同サービスは、プロクオリティの設備で「誰でも」「手ぶらで」「簡単に」撮影・収録できるまねきねこの動画撮影特化型ルーム「ONEREC」に、株式会社ミクシィの Vantage スタジオが提供する「KARASTA」と共同開発したカラオケシステムを導入したレコーディングルームです。「歌ってみた動画」を簡単に作成することができると同時に、音楽著作権管理事業者と包括契約を行っているインターネットサービス (YouTube や Instagram など)へ自由に投稿することが可能であり、高校生をはじめ多くの若者世代のニーズに対応する新サービスです。



歌ってみた動画レコーディングルーム(カラオケまねきねこ 渋谷本店)



新機器「ミラPon!」を全国全店設置 スマホやタブレット端末とつないで 楽しむ、新たなエンタメを提案

中期経営計画において、カラオケ以外の機能を併せ持つ「プライベートエンターテインメントルーム」の構築を戦略に掲げており、その主要施策の一つとして、新たな機器「ミラPon!」を開発・導入しました(2021年3月に全店設置完了)。付随のケーブルでスマホやタブレット端末とつないで同期化(ミラーリング)し、好きな映像などを大画面に映し出すことができます。「映画鑑賞」「ライブ鑑賞」「ゲーム」「リモートワーク」など、活用方法は多様です。現在、高校生が動画投稿アプリを使って遊ぶなど、若い世代を中心に活用が広がっています。



Information

会社の概要

(2021年2月28日現在)

会社名 株式会社コシダカホールディングス
 英訳名 KOSHIDAKA HOLDINGS Co., LTD.
 設立年月日 1967年3月31日
 東京本社 東京都港区虎ノ門四丁目3-20
 神谷町MTビル17階
 前橋本社 群馬県前橋市大友町一丁目5-1
 資本金 20億7,025万7,500円
 事業内容 カラオケ事業(店舗数:国内536店舗、海外18店舗)
 温浴事業(店舗数:5店舗)
 従業員数 グループ従業員 1,870名
 (正社員 770名、パート・アルバイト 1,100名)
 パート・アルバイトは1日8時間換算人数

役員

(2021年2月28日現在)

代表取締役社長 腰高 博 社外取締役(常勤監査等委員) 西 智彦
 常務取締役 朝倉 一博 社外取締役(監査等委員) 森内 茂之
 常務取締役 腰高 美和子 社外取締役(監査等委員) 高井 研一
 常務取締役 土井 義人
 取締役 座間 晶

大株主

(上位5名)

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|---|------------|---------|
| 株式会社ヨウザン | 21,328,000 | 25.92 |
| 株式会社ぶくる | 7,028,000 | 8.54 |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS | 5,976,384 | 7.26 |
| 株式会社アイエムオー | 3,784,000 | 4.60 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 3,200,200 | 3.89 |

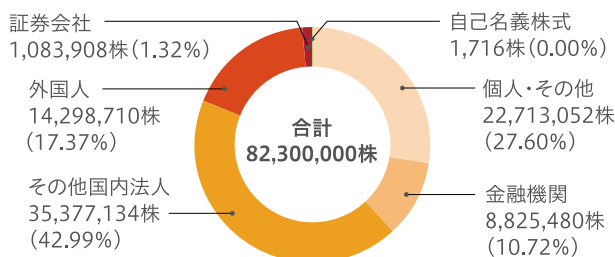
株式の状況

(2021年2月28日現在)

発行可能株式総数 307,200,000株 株主数 36,261名
 発行済株式の総数 82,300,000株

所有者別株式分布状況

(2021年2月28日現在)



株主メモ

(2021年2月28日現在)

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
 定時株主総会 毎年11月下旬
 基準日 毎年8月31日
 定時株主総会・期末配当
 中間配当 毎年2月末日
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店でっております。
 住所変更のお申し出について 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
 未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
 「配当金計算書」について 配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。
 ※確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。



公式twitterはじめました!



カラオケまねきねこの公式twitterです。色々な情報を配信していくので是非、フォローしてね♪

Follow me!

@maneki_official

株主優待のご案内

2021年8月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上の株式を保有されている株主様に、下記の株主優待の実施を予定しております。



| 保有株式数 | 継続保有期間3年未満 | 継続保有期間3年以上 |
|-----------|------------------|------------------|
| 100株~399株 | 2,000円相当の株主優待券* | 4,000円相当の株主優待券* |
| 400株~999株 | 5,000円相当の株主優待券* | 10,000円相当の株主優待券* |
| 1,000株以上 | 10,000円相当の株主優待券* | 20,000円相当の株主優待券* |

*株主優待券は、当社の運営する日本全国のカラオケまねきねこ、ひとりカラオケ専門店ワンカラ、温浴施設でご利用いただけます。なお、「継続保有期間3年以上」に該当する株主様とは、毎年8月末日及び2月末日の株主名簿に「同一の株主番号」で連続して7回以上記載または記録された株主様となります。



株式会社コシダカホールディングス

〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目3-20 神谷町MTビル17階
 電話 03-6403-5710(代) Fax 03-6403-5727



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。